

2015年1月21日

3事業所を開設予定 デイサービス事業に参入し、高齢者ビジネスを推進 ～自宅のように自由に寛げるデイサービスを目指して～

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区）は、高齢社会を見据え、この度デイサービス事業に新たに参入することとなりましたのでお知らせします。グループ会社で有料老人ホームの運営を行う株式会社フィルケア（社長：中澤 俊勝 本社：神奈川県横浜市 住友林業100%出資）において、今後3か所のデイサービス事業所を開設予定で、高齢者介護ビジネスの裾野を広げ、更なる事業拡大を目指します。

住宅事業で培った設計力を活かし、自宅と同じように寛げる居室空間の提案、複数のプログラムによる自由度の高いサービスなど、ハード・ソフト両面において地域に必要とされる質の高いデイサービスを提供してまいります。

■背景

我が国の高齢化は諸外国に例を見ないスピードで確実に進んでいます。内閣府が公表する「平成26（2014）年版高齢社会白書」によると、2013年10月現在、我が国の総人口は1億2,730万人で、その内65歳以上の高齢者人口は過去最高の3,190万人となり、総人口に占める割合は25.1%、75歳以上人口は1,560万人で同割合は12.3%となっています。そして東京オリンピック・パラリンピック開催予定の2020年の高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）は、29.1%に達すると見込まれています。2042年に65歳以上人口は3,878万人とピークを迎え、その後減少に転じるものの高齢化率は上昇し、2055年には75歳以上人口が総人口の25%を超え4人に1人が75歳以上となると推計されています。高齢者の増加に対応可能な医療・介護サービスの提供、体制の整備が急務となっています。

国は、団塊の世代が75歳以上となる2025年までに、重度の要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築をめざしています。包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供を目指して関係機関の連携、体制の構築を推進しており、在宅介護サービスのひとつであるデイサービスの役割も今後一層重要になってくると考えられます。

このような背景より、当社では2012年4月に各種生活関連事業、高齢化社会関連事業などの住生活に関する周辺事業の活性化と積極化を図るため生活サービス本部を新設し、関連グループ会社を含め高齢者ビジネスを推進する体制を整えています。フィルケアでは、神奈川を中心にすでに10施設の有料老人ホームを展開しており、今回のデイサービス事業進出により、介護の状態や要望にあわせて利用可能な選択肢を増やすことで、質の高い介護サービスの提供をめざします。介護における幅広い体制を構築し、高齢化に対応する「住生活関連」サービスを提供することで、豊かな社会の実現にむけた一翼を担ってまいります。

■開設予定デイサービス事業所

開設予定	東山田 事業所	津田山 事業所	練馬錦 事業所
所在地	神奈川県横浜市都筑区東山田	神奈川県川崎市高津区下作延	東京都練馬区錦
最寄駅	横浜市営地下鉄グリーンライン 「北山田」駅	JR南武線 「津田山」駅	東武東上線 「東武練馬」駅
利用定員予定	35名	35名	35名
運営開始予定	2015年5月	2015年6月	2015年時期未定

■デイサービス特長

フィルケアが運営する有料老人ホームでは、“本当の家族のように寄り添う介護”をモットーに入居者の方一人ひとりの状況を鑑み、本人、家族の意向に合わせたケアに取り組んでいます。デイサービスにおいても、「自宅のような空間で木や緑を感じながら個々が自由に寛げるデイサービス」をコンセプトとして、施設・設備のハード面、リハビリ・レクリエーションプログラム等のソフト面の両面を充実させることで、当社グループならではの特長をもった施設運営を進めていく予定です。

①住宅建築で培ったノウハウを活かし、木質フロアや木製建具の活用、木質感を感じられる空間づくりにより、ハード面での充実を図り、自宅と同様にゆっくりと寛いで頂ける室内とする。



＜津田山 事業所 イメージ＞

②従来の画一的なレクリエーションではなく、利用者一人ひとりがその日の体調や気分によってアクティビティプログラムを選択できるように、複数のアクティビティプログラムを用意。デイサービス内で個人の意思の尊重を一番におく事により、参加意欲を高め能動的に関われることをめざし、要介護高齢者が失いがちな社会性の維持に努める。

③利用者ニーズが高く、今後、デイサービスの役割としてもより重要になってくるリハビリの一環として、緑や自然と触れ合うことで心身機能の回復をはかる効果があるとされる「園芸療法」を導入する。（兵庫県立大学専門職大学院 豊田正博(とよだまさひろ)准教授の提案による園芸療法ガーデンを施工中で、今後は氏の監修による園芸療法プログラムを提供する予定である。）

園芸療法とは、緑のある環境や植物の栽培・利用を通して、ストレス軽減、意欲・精神機能向上など心の回復や、運動機能のような体の回復、そして人とのつながりなど社会性の改善を目的とした療法である。高齢者には、ストレス軽減や作業に伴う運動、人との交流による認知症の予防・進行抑制効果が期待される。

■園芸療法概要

園芸療法5つの癒し
みどりの環境が人を癒す
植物が人を癒す
栽培が人を癒す
創造活動が人を癒す
人が人を癒す



園芸療法の効用
ストレス軽減
痛みの軽減
意欲の回復
精神機能回復
運動機能回復
コミュニケーション向上



既設の有料老人ホームと合わせてデイサービス事業を展開していくことで介護の選択肢を増やし、地域に密着し利用者の日常生活をサポートする体制を構築してまいります。

以上

《リリースに関するお問い合わせ先》
住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション室 佐藤・飯塚
TEL：03-3214-2270

《お客様からのお問い合わせ》
株式会社フィルケア
経営企画部 熊谷
TEL：045-937-1205